

## 平成 30 年度競技者育成プログラム STEP3 北海道・東北ブロック報告

福島県ソフトテニス連盟競技委員長 鈴木忠賢

期日：平成 30 年 8 月 31 日（金）～9 月 2 日（日）

場所：仙台市泉総合運動場テニスコート、シェルコム仙台

宿泊：作並温泉「ホテルグリーングリーン」

競技者育成プログラム STEP3 北海道・東北ブロックは、8 月 31 日（金）～9 月 2 日（日）までの 3 日間、仙台市泉総合運動場テニスコート、シェルコム仙台で開催されました。

福島県からは、ジュニアジャパンカップ福島大会で選出された各カテゴリー男女 20 名及び県総体で選出された U-20 男女 4 名の計 24 名が参加して、北海道・東北各県から STEP2 を通過した総勢 168 名の選手とともに体力・技術を競いました。

★8 月 31 日（金）初日（第 1 日目） 天気：曇り

初日は、スタッフミーティングと全体のオリエンテーション開校式が行われスタッフ紹介がありました。本県スタッフは U-14 男子が鈴木亮太先生、U-14 女子が本田貴信先生、U-17 男子が深沢雅人先生、U-17 女子が小松直人先生の 4 人と北海道・東北ブロック代表理事の川島登氏と県連役員の私と総勢 6 名でした。

夜の講義では、北海道・東北ブロック代表理事川島登氏からこの競技者育成プログラムの意義やこれから STEP4 に選ばれるに当たっての心構えの説明がありました。

その後、全日本 U-20 男子トレーナー兼平智孝氏からドーピングについての説明がありました。

★9 月 1 日（土）（第 2 日目） 天気：曇り時々雨

2 日目は、ウォーミングアップはシェルコム仙台で男女一緒に行い、その後男子が泉テニスコート、女子がシェルコム仙台に会場を移してプログラムがスタートしました。全員がボレー、ストローク、サーブの練習を午前中に行い、午後はシングルスリーグ戦その後トーナメントで行い順位を決定した。最後にシャトルランを行った。

午後の終盤に U-20 女子の下川さくら選手がラケットで右目横をぶつけ、病院へ鈴木が連れて行った。

選手たちは夕方宿舎に戻り、バイキングの夕食をとり、夜の講義に参加しました。

夜の講義は、全日本 U-20 男子トレーナー兼平智孝氏からインターナルフォーカスとエクスターナルフォーカスについて説明がありました。その後、全日本 U-14 男子コーチの松本誠二氏から競技者育成プログラムの理念等について説明がありました。

★9 月 2 日（日）（第 3 日目） 天気：曇り時々雨

3 日目は、男子が泉テニスコート、女子がシェルコム仙台に会場を移してプログラムがスタートしました。ウォーミングアップ後、シングルス戦の順位によりペアーが発表されペアー練習をして、ダブルス戦を行った。その後、全日本 U-14 男子コーチの松本誠二氏、全

日本 U-20 男子トレーナーの兼平智孝氏、ブロック推薦トレーナー東知宏氏からカテゴリー別に基本練習やクールダウン、トレーニング方法を教わった。

午後 2 時から閉講式となり、採点集計の結果により STEP4 への推薦選手の発表が行われました。結果は（別紙のとおり）残念ながら福島県からは推薦者がありませんでした。

以上で STEP3 の報告といたします。

別紙：STEP4 検定員のブロック派遣ローテーション（案）

今年からローテーションを組みたいとのことでした、なるべく STEP3 で担当した先生が STEP4 を担当したほうがいいのではないかとのこと。

男子 U-17・20



女子 U-17・20



男子 U-14



女子 U-14



